

能
定家

青木道喜



大津市伝統芸能会館主催能楽公演
禅竹の薬草喩品

2024年11月4日(月・振休) 14時開演 於大津市伝統芸能会館

禅竹の薬草喻品

2024年
11月4日 [月・振休]
14時開演
(13時30分開場)

お話 歌人 林 和清

〈能〉

女 式子内親王 青木道喜

從僧 中村宜成

旅の僧 福王知登

大鼓 河村 大

從僧 喜多雅人

小鼓 吉阪 一郎

笛 左鴻泰弘

間

所の男 茂山 茂

後見

梅田 嘉宏
大江 信行

地謡

樹下 千慧 味方 團
河村 和貴 味方 玄
宮本 茂樹 古橋 正邦

終演 十七時前

今年度の主催能楽公演では、金春禅竹の二つの大作を取り上げ、作品に取り入れられた法華経・薬草喻品の世界をお楽しみ頂きます。

第二回は、『定家』を上演いたします。恋の妄執を描いた濃密な世界と、そこで展開される薬草喻品の功力をご堪能ください。

また歌人の林和清氏による、大歌人二人の巷説と人物像に切り込んだ解説は必見です。



あおき みちよし
青木道喜

一九五〇年京都市生まれ。観世流能楽師、故青木祥二郎の長男。父及び故九世片山九郎右衛門(幽雪)に師事。重要無形文化財総合指定者。京都市中京区に冬青庵能舞台を構え、京都を中心に意欲的な活動を展開。宮沢賢治生誕百年記念新作能「永訣の朝」、親鸞上人五百回御遠忌記念能「蓮如」、信州明科オリジナル作品「犀龍小太郎」恋の龍門洞、新作狂言「鹿踊りのはじまり」「はしくれ法師」「ものぐさ歌太郎」を書くなど、『風姿花伝』第三問答条々の「能をせん程の者の、和才あらば、申樂を作らん事、易かるべし。これ、此道の命也。」を実践している。海外公演にも意欲的。二〇一三年には能「泣不動」を復曲し、京都の清浄華院にて四〇〇年ぶりに上演。二〇一六年には高浜虚子作の能「鐵門」の復曲にも携わり、シテを演じる。京都市新人芸術家選奨、安曇野文化大賞を受賞。



はやし かずよし
林和清 歌人

一九六二年京都市生まれ。現在も在住。二十三歳で塚本邦雄に師事。短歌誌「玲瓏」に入会。現在、「玲瓏」選者・編集委員。一九九一年第一歌集「ゆるがるれ」にて第十八回現代歌人集会受賞。以下、「木に縁りて魚を求めよ」「匿名の森」最新歌集「朱雀の聲」など、歌集五冊上梓。ほかにエッセイ集「京都千年うた紀行」など。現在担当中の講座は、「源氏物語」「百人一首」「万葉集」「古事記」をはじめ一か月五十講座。NHK総合テレビ「百人一首歌人紀行」、KBS京都ラジオ「今朝のみそひと文字」などテレビラジオ出演も多数。現代歌人集合理事長、現代歌人協会会員。

入場料

前売 S席 5,500円 A席 5,000円
(当日 各500円増)

発売日 友の会:8月3日(土) 一般:8月17日(土)
各発売日の受付は窓口10時より電話予約11時より開始

前売取扱

大津市伝統芸能会館 tel 077-527-5236
堅田駅前観光案内所 tel 077-573-1000
石山駅観光案内所 tel 077-534-0706

※未就学児のご入場はお断り申し上げます。
※記載内容は変更になる場合がございます。

大津市伝統芸能会館

大津市園城寺町246-24

web <https://www.otsu-dengei.jp/>

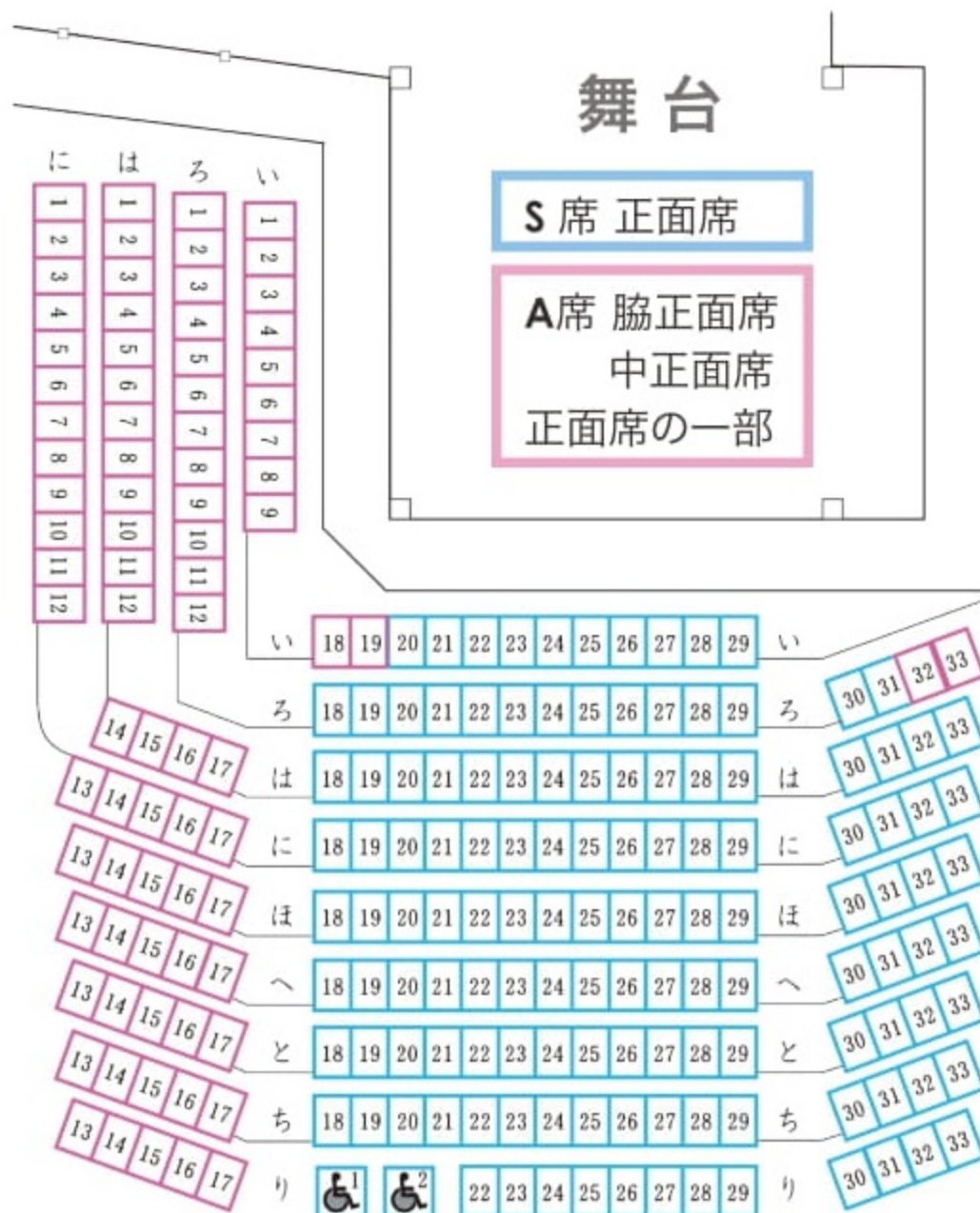
主催/大津市伝統芸能会館 指定管理者 株式会社コンベンションリンケージ

後援/三井寺 京都新聞 大津市議会

チラシ使用写真(両面とも)/『定家』味方 玄 撮影:金の星渡辺写真場



座席図



会場アクセス

京阪電車石坂線「大津市役所前」駅から南へ約400m

JR琵琶湖線「大津」駅からタクシーで約10分

JR湖西線「大津京」駅からタクシーで約5分

来館者専用無料駐車場(先着50台程度)



仏教を、もっと身近に。

ちえうみ PLUS